

会社情報

会社の概況 (2021年3月31日現在)

商号 ソースネクスト株式会社
英文社名 SOURCENEXT CORPORATION
設立年月日 1996年8月2日
本社所在地 〒105-7133
東京都港区東新橋1丁目5番2号
汐留シティセンター 33階
資本金 3,690百万円
従業員数 単体137名(臨時5名含む)
連結151名(臨時5名含む/出向社員2名除く)
事業内容 パソコン・スマートフォンソフトウェアおよび
ハードウェア製品の企画・開発・販売

役員の状況 (2021年3月31日現在)

代表取締役会長 兼 CEO(最高経営責任者) 松田 憲幸
代表取締役社長 兼 COO(最高執行責任者) 小嶋 智彰
取締役専務執行役員 藤本 浩佐
取締役常務執行役員 兼 CFO(最高財務責任者) 青山 文彦
社外取締役 久保利 英明
社外取締役 安藤 国威
社外取締役 中井戸 信英
常勤監査役 廣瀬 正明
社外監査役 小林 哲也
社外監査役 高野 角司

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 361,120,000株
発行済株式の総数 136,256,800株
株主数 49,361名

企業理念

社名の意味
「次の常識をつくる」

ソースネクスト株式会社 最高戦略

ミッション
製品を通じて、喜びと感動を、
世界中の人々に広げる

ビジョン
世界一エキサイティングな企業になる

行動指針
真剣に取り組む
ポジティブに考える
感性を磨く

「エキサイティングの3条件」
正しい、喜ばれる、面白い

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)
☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について)
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

(特別口座について)
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告の方法により行ないます。
(<https://www.sourcenext.com/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

証券コード 4344
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部


www.sourcenext.com

ソースネクスト株式会社
〒105-7133
東京都港区東新橋一丁目5番2号
汐留シティセンター33階
tel. 03-6254-5231(代表)

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標もしくは登録商標です。
●その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



ソースネクスト株式会社
2021年3月期事業報告書
2020年4月1日 ~ 2021年3月31日

ソースネクストを グローバル企業へ

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととご拝察申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、「製品を通じて、喜びと感動を、世界中の人々に広げる」ことをミッションとして1996年8月に設立、お客様のご期待にそえる製品の企画・開発に注力すると同時に、経営体制の強化と事業の改善・改革に取り組んで参りました。

その結果、後継候補者が当社の経営を担うにふさわしい状況となったことを踏まえ、2021年2月1日付で小嶋智彰が新社長に就任いたしました。

当社事業のグローバル化を見据え、一層の経営基盤の強化と意思決定の迅速化を図り、当社グループの更なる企業価値の向上を目指すものであります。

松田憲幸は、代表取締役会長 兼 CEOとして、「大ヒット製品を次々と生み出すためのプロダクト・オーナーの育成」、「グローバル企業への体制構築」、「権限委譲の推進によるやりがいのある組織づくり」などを通じて、当社グループの持続的な成長発展および企業価値向上のために、新たに代表取締役社長に就任した小嶋とともに、新経営体制を牽引して参ります。

皆様の多大なご支援に深謝申し上げるとともに、新しいスローガンの通り、お客様にとって「次の、うれしい♪」を続々とつくりだし、引き続き、製品を通じて世界中の人々に喜びと感動を広げるべく、世界市場への展開を目指して参ります。

皆様のより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年6月



代表取締役会長 兼 CEO

代表取締役社長 兼 COO

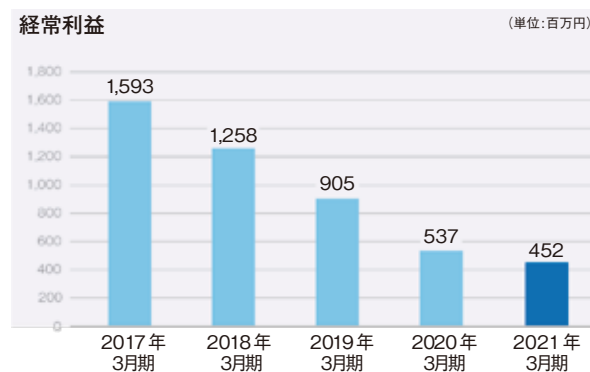
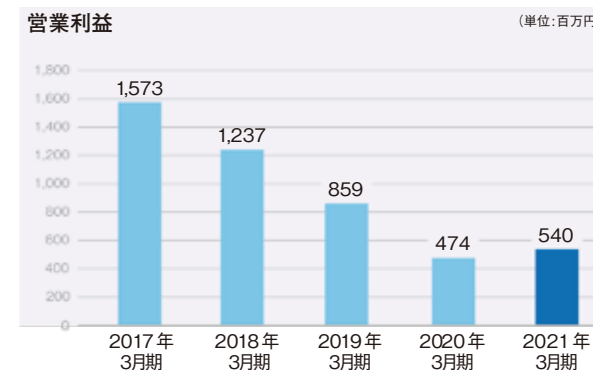
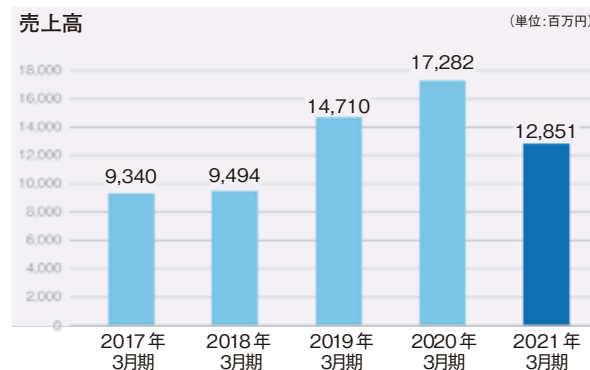
松田 憲幸

小嶋 智彰

連結業績ハイライト

決算の
ポイント

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも前期を上回る営業利益を記録
- ・配当金は0円21銭(連結配当性向15%を堅持)



2022年3月期予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	配当金
第2四半期	6,850 百万円	46 百万円	0 百万円	0 百万円	0円00銭	—
通期	16,817 百万円	578 百万円	550 百万円	376 百万円	2円76銭	0円41銭

製品の多角化で、経営基盤を強化

ソースネクストはこれまで、一般生活者向け市場がほとんどでしたが、ポケットで法人向けの市場を切り開き、リモート会議やテレワーク関連製品を新たな事業の柱として加え、製品の多角化を推進することにより、経済環境の急激な変化にも強い経営基盤を構築して参ります。

リモート会議 関連製品



新型コロナウイルス感染拡大防止により、一気に普及した、リモート会議のための製品で法人の顧客の開拓が進みました。

ミーティングオウル



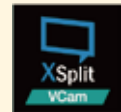
東京03 角田さんを起用したCM

360°カメラ、マイク、スピーカーを搭載したリモート会議用ツール。発言者を自動でフォーカスして臨場感のある会議ができます。発売から約7ヶ月で、1万台を出荷し、さまざまな企業に導入されています。

テレワークの総合ページ



2020年3月には、テレワーク関連製品を集めた専用ページ「テレコレ」をオープン。仕事から運動不足の解消、学習、教育まで、さまざまな提案をしています。



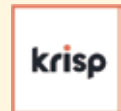
背景の自由 エクスプリット ブイカム

リモート会議で自室を見られないように背景をぼかしたり、画像や動画に切り替えたりできるソフトです。



表現の自由 エヨダス

リモート会議の自分の画面に、画像や入力した文字を表示できる、自社開発のソフトです。



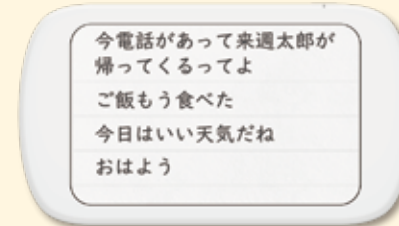
ビックリ消音 クリスプ

リモート会議の際の雑音をAIで低減するソフトです。

IoT製品

AI通訳機のポケットの技術を活かした、新しい製品で新しい顧客層の獲得とマーケットの拡大を見込んでいます。

AIボイス筆談機



タブレットmimi

タブレット型の「タブレットmimi」では、話すだけの簡単操作を実現しました。

通訳機のポケットを耳の遠い方との筆談するのに利用されるお客様がいることをヒントに、話した内容を瞬時に大きな文字で表示する2つの専用機を発売しました。加齢性難聴の方や聴覚障がいのある方とのコミュニケーションをスムーズで快適なものにします。

「ポケットmimi」は、「ポケットS」と一緒にグッドデザイン賞を受賞しました。

空気清浄機

ウイルス清浄機 モレキュル

MOLEKULE



分子を意味する 英語の molecule から名付けられた「モレキュル」は、米国生まれの革新的な空気清浄機です。ウイルスをはじめ、花粉、ハウスダスト、細菌など、光活性ナノフィルターと特殊な触媒がさまざまな分子を除去し空気を浄化します。2020年10月より専用サイトを立ち上げ、現在では家電量販店に販路を広げています。

文字になるボイスレコーダー



AutoMemo (オートメモ) は、録音した声をインターネット上のAIでテキスト化し、音声ファイルとともに自動でパソコンやスマホに届けます。議事録や原稿作成を効率化します。

AI通訳機



AI通訳機ポケットシリーズは、名刺サイズでカメラ翻訳もできる「ポケットS」のサイズを大きくした「ポケットS Plus」を2020年7月に発売。操作のしやすさと大きめの文字で人気を博しています。

製品紹介

スマートフォンアプリ

大手3キャリアのすべてにアプリを提供

ソースネクストは、スマートフォンの大手3キャリアすべてのアプリ使い放題サービスに採用されています。

提供開始	キャリア	サービス名	提供アプリ数
2012年3月	KDDI(株)	「auスマートパス」	2
2013年6月	(株)NTTドコモ	「スコ得コンテンツ」	15
2014年8月	ソフトバンク(株)	「App Pass」	35

(2021年3月時点)

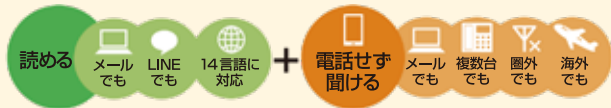
提供アプリの例



世界初、LINEにも届く留守電サービス



読める留守番電話サービス「スマート留守電」はその場で内容が読めるだけでなく、メールでもLINEでもメッセージが読み、契約数を伸ばしています。



LINEでも

メールでも

使い放題サービス

アプリケーションの新しいあり方

ソースネクストは、幅広い分野の数多くのアプリケーションを扱う特長を活かして、定額使い放題サービスにも注力しています。自社製品として販売するだけでなく、積極的なOEM提供により幅広い業種に販路が広がっています。

サービス名	用途・対象	提供先
「アプリ超ホーダイ」	スマホ用	インターネットプロバイダー、ケーブルテレビ会社、MVNO事業者、パソコンスクール、スマホ・パソコン販売業者 など
「超ホーダイ」	パソコン用	



性能世界のウイルス対策ソフト「スーパーセキュリティ」と120本の一般ソフトが使い放題。1年版、3年版、月額版があります。



100種を超える有料のスマホアプリが低料金で使い放題となるサービスです。

スマートフォンアプリ、パソコンソフトまで、幅広く提供

パソコンソフト

テレワークの急速な浸透で、セキュリティやビジネスソフト、さらに学習ソフト、教育ソフトなどの需要が拡大しています。

更新料0円のウイルス対策ソフト「ZERO」



ソースネクストは2006年から、それまでの業界の慣習であったセキュリティソフトの更新料を廃止し、お客様の大きな支持を得ています。1,980円のウイルスセキュリティと性能世界の「スーパーセキュリティ」の2タイプから選べます。



AV 2020 スーパーセキュリティの搭載するエンジンが7年連続・年間最高スコアを達成

オーストリアの第三者機関AV-Comparativesの性能テストで、7年連続最高スコアを達成。2020年は防衛力、軽さなど7回のテストすべてで最高ランクとなり、「アウトスタンディング・セキュリティ・プロダクト 2020」を獲得しました。

発売以来18年連続シェアNo.1「いきなりPDF」



高性能・低価格でPDF作成の常識を変えたロングセラーです。累計導入実績は9,800社以上。文書管理の効率アップやコスト削減、テレワークの推進に貢献します。

全国主要家電量販店・パソコン専門店・ネットショップ2,717店のPOS実売統計(2003年~2020年・株式会社BCN調べ)



24言語の世界的な語学ソフト「ロゼッタストーン」



「ロゼッタストーン」は全24言語をカバーする世界的な語学ソフト。ネット上の語学プラットフォーム「ロゼッタストーン・ライブラリー」でパソコン、スマホ、タブレットで、都合のよい時にレッスンできます。

パソコンソフト販売本数シェア7分野で第1位



2020年1月~12月 メーカー別販売本数シェア(パソコン用ソフト)から「ビジネスからOCR・翻訳/PDF」「教育からPC・ソフト学習」「実用からハガキ/携帯/キーボード」「グラフィックからビデオ編集・DVD関連」を抽出 全国の有力家電量販店販売実績を集計するGfK Japan調べ

年賀状ソフトで7割以上のシェア



ソースネクストは年賀状ソフトのトップシェア製品「筆まめ」、自社著作の「筆王」、Mac用の「宛名職人」を発売し、グループで年賀状作成ソフトのシェア7割以上を獲得しています。

充実した動画、画像編集、音楽ソフト

ソースネクストでは世界的に使われている動画編集ソフト、画像編集ソフト、作曲やサウンド編集ソフトを数多く揃えています。



ユーザーサービス

1700万人を超えるご登録ユーザー

製品を購入しユーザー登録されたお客様には、アフターサービスとしてバージョンアップやユーザー割引などをご案内し、リピート購入を促進しています。ユーザー登録数はのべ1700万人を超え、ソースネクストの大きな収益基盤の一つとなっています。



ソースネクストの軌跡

ソースネクストの歴史は、新しい常識への挑戦の連続でした。そして、それは今後も変わることはありません。



操作の常識を変える

文字のない「特打」のメニュー
「驚速95」の操作はインストールだけ
「驚速95」発売 「特打」発売
「携快電話」発売

業界初の「マイレージサービス」を開始

「安心サービス」を開始
インターネット通信販売事業を開始
テレビCM「ムエタイ編」が「第40回ACC CM FESTIVAL」で銀賞

株式会社ソースからソースネクスト株式会社に社名変更

インターネット
Windows

価格の常識を変える

1980円
「いきなりPDF」発売

「いきなりPDF」発売
「ソフト◎プライス1980円」が2003年日経優秀製品・サービス賞「優秀賞」「日経MJ賞」を受賞

ブロードバンド

セキュリティの常識を変える

「ウイルスセキュリティZERO」発売

業界慣習のウイルス対策ソフトの年間更新料を0円に
SMBCコンサルティングの「2006年ヒット商品番付」で前頭6枚目に出選
マザーズ市場に株式上場

セキュリティ

東京証券取引所市場第一部に株式上場

「Uメモ」シリーズを発売

「B's Recorder」発売

「筆王」発売

スマートフォン

提供方法の常識を変える

SOURCENEXT Inc.を設立
「スーパースキュリティZERO」発売
Androidアプリ「auスマートパス」にアプリの提供を開始

Evernoteと業務提携
「Android厳選アプリ」シリーズ Android用アプリケーションの開発・販売を開始

iPhone用アプリケーションの提供開始
iPhone版「超字幕」発売
登録ユーザー数1000万人突破

「アプリ超ホーダイ」
「超ホーダイ」シリーズ提供
パソコンソフトが120本以上使い放題の「超ホーダイ」、100本以上のAndroid端末用のアプリが使い放題の「アプリ超ホーダイ」スタート

翻訳機の常識を変える

通訳機「POCKETALK」発売

自社開発の通訳機「POCKETALK W」発売

さらに進化したAI通訳機「POCKETALK S」発売

360°対応webカメラ「ミーティングオウル」発売

AIボイス筆談機「ポケットクミミ」シリーズ発表

位置みまもり機「FamilyDot」発表

SOURCENEXT B.V.を設立

文字になるボイスレコーダー「AutoMemo」発表

ウイルス清浄機「Molekule」発表

テレワーク

会議の常識を変える

What's Next

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 2020年3月31日	当期 2021年3月31日
資産の部		
流動資産	11,518	13,465
うち現金及び預金	3,898	4,779
うち商品及び製品	3,092	4,330
固定資産	5,511	6,865
有形固定資産	157	105
無形固定資産	2,927	2,930
投資その他の資産	2,426	3,829
1 資産合計	17,029	20,331
負債の部		
流動負債	3,985	6,538
固定負債	952	1,428
2 負債合計	4,937	7,966
純資産の部		
株主資本	11,992	12,152
その他の包括利益累計額	△19	59
新株予約権	118	151
純資産合計	12,091	12,364
負債純資産合計	17,029	20,331
流動比率	289.0%	205.9%
当座比率	157.1%	104.1%
自己資本比率	70.3%	60.1%

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	当期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
3 売上高	17,282	12,851
売上原価	7,096	5,256
売上総利益	10,185	7,594
販売費及び一般管理費	9,710	7,054
営業利益	474	540
4 経常利益	537	452
税金等調整前当期純利益	565	418
法人税等	340	227
親会社株主に帰属する当期純利益	224	191

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	当期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
5 営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,329	△639
6 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,715	△2,755
7 財務活動によるキャッシュ・フロー	△602	4,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	4
現金及び現金同等物の増減額	△3,663	881
現金及び現金同等物の期首残高	7,562	3,898
現金及び現金同等物の期末残高	3,898	4,779

ポイント

1 資産合計

現金及び預金が8億81百万円増加、IoT製品やテレワーク商材などの商品及び製品が12億37百万円増加、米国モレキュル社などの投資有価証券が16億65百万円増加しました。

2 負債合計

30億28百万円増加し79億66百万円となりました。主な要因はIoT製品や「ミーティングオウル」の仕入、米国モレキュル社の出資などに伴う短期借入金の増加33億円によるものです。

3 売上高

ポケットークは海外旅行やインバウンドの需要が減少したことで売上も減少しましたが、「ミーティングオウル」などのテレワーク製品が国内需要を大きく捉えました。その他、「ポケットーク S Plus」、「タブレットmimi」、「オートメモ」などの新IoT製品も多数投入しました。その他、テレワーク関連やセキュリティなどのパソコンソフトの拡充で補った結果、売上高は前期比25.6%減の128億51百万円となりました。

4 経常利益

広告宣伝費を大幅に抑制するなど効果的な削減に取り組んだ結果、営業利益は5億40百万円(前期比13.8%増)と前年を上回る結果となりました。しかし新型コロナウイルスの感染拡大が長期化したことにより、IoT製品の売上が当初想定していたほど伸びず、中国の持分法適用関連会社による投資損失が86百万円発生しました。その結果、経常利益は4億52百万円(前期比15.8%減)となりました。

5 営業活動によるキャッシュ・フロー

前連結会計年度と比べ支出が減少し、6億39百万円の支出となりました。主な要因は、ポケットークの仕入が減ったことによる前渡金の減少4億70百万円、ポケットークの売上減少による前受収益の減少5億46百万円に加えて、広告費等の削減による未払金の支出が8億34百万円減少したことによるものです。

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度と比べ支出が10億39百万円増加し、27億55百万円の支出となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出が6億83百万円増加したこと、ソフトウェアの取得による支出が2億37百万円増加したことによるものです。

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度は、42億71百万円の収入となりました。主な要因は、ミーティングオウルやモレキュルなど、新しいIoT製品の仕入に加えて、出資のための借入金調達によるものです。短期借入金は33億円の純増加、長期借入れによる収入も15億円発生しました。

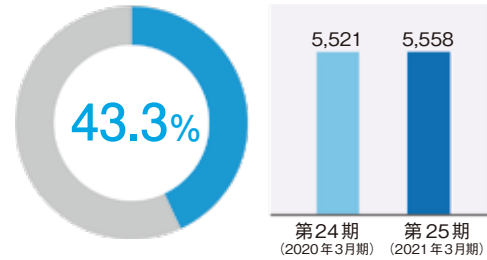
チャンネル別概況

自社オンラインショップ

売上高 55億58百万円(前期比0.7%増)

売上高構成比

売上高 (単位:百万円)



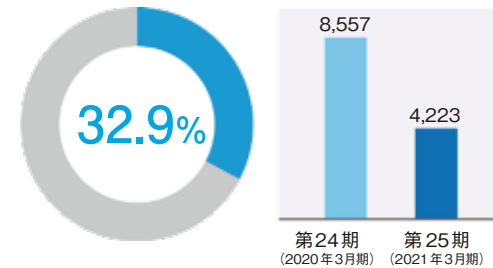
当社のwebサイトに併設されたオンラインショップで、IoT製品・ソフトウェア等の販売を行っております。売上高は55億58百万円(前期比0.7%増)となりました。

家電量販店

売上高 42億23百万円(前期比50.6%減)

売上高構成比

売上高 (単位:百万円)



主に全国の家電量販店において、個人ユーザー向けのIoT製品およびパソコンソフト等の販売を行っております。売上高は42億23百万円(前期比50.6%減)となりました。

「巣ごもり需要」やテレワーク需要の拡大によりパソコンソフトの売上が続伸

●営業概況・主な施策

- ・セキュリティや年賀状ソフトなどの既存製品の売上が堅調
- ・「エクスプリット プライカム」「B's動画レコーダー」などのパソコンソフト新作を投入
- ・「ミーティングオウル」「モレキュル」「オートメモ」「タブレットmimi」などの新作IoTの取扱を開始
- ・ポケットークは初代から新製品への乗換サービスを開始
- ・オンラインショップ限定のポイントシステムを導入

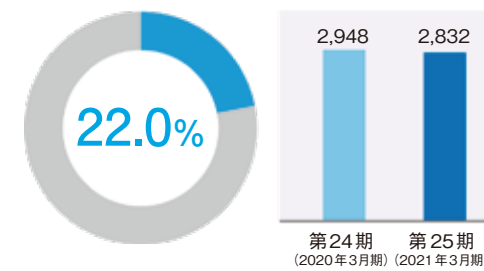


法人営業

売上高 28億32百万円(前期比3.9%減)

売上高構成比

売上高 (単位:百万円)



法人企業・団体向けに「ポケットーク」や「ミーティングオウル」などの販売・レンタルや、パソコンソフト・アプリの使い放題サービス等の提供を行っております。売上高は28億32百万円(前期比3.9%減)となりました。

企業のテレワーク需要を捉えて売上は堅調に推移

●営業概況・主な施策

- ・「ポケットーク」は新規並びにレンタル需要が減少。一方、在日外国人向けの需要を抱える企業からのニーズは継続し堅調に推移
- ・テレワーク導入企業の増加に伴い「ミーティングオウル」は大手企業からの注文が増加。大学などでの導入も進む。
- ・大手キャリア向けのアプリ使い放題サービスへのコンテンツ提供は、一部キャリアでの会員数が増加し、売上の拡大に繋がる
- ・「スマート留守電」や「アプリ超ホーダイ」などの月額利用が堅調に推移

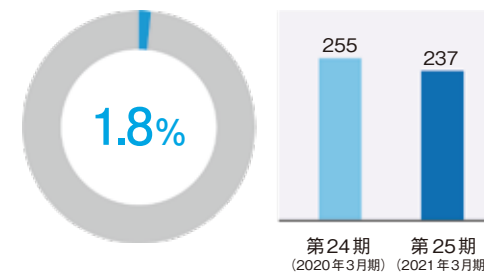


その他

売上高 2億37百万円(前期比7.1%減)

売上高構成比

売上高 (単位:百万円)



売上高は2億37百万円(前期比7.1%減)となりました。

「ポケットーク」米国医療機関で導入、売上も回復へ

●営業概況・主な施策

- ・米国子会社を通じて「ポケットーク」を医療機関へ寄付したことで、Newsweek誌「パンデミックにおけるGood company 50社」に選出される
- ・2021年に入りAmazonのネットショッピングでの個人消費が堅調で、第4四半期の売上は、前年同期比2.6倍と急伸
- ・アジア(タイ・マレーシア)を中心にポップアップストア展開などのプロモーション活動が進む。



当期よりチャンネルの名称・区分見直しをしております。従来の「スマートフォン通信事業者(キャリア)」に「その他」に区分していた法人営業を統合し、名称を「法人営業」に変更しております。このため、前期との比較については、前期の数値を区分変更後の数値に組み替えて比較を行っております。

「働きがいのある会社」 7年連続ベストカンパニー入り



世界最大級の意識調査機関Great Place to Work®による2021年版日本における「働きがいのある会社」ランキングで、2015年以来7年連続ベストカンパニーに選出されました。

ポケットークが、Newsweek 誌に



ポケットークを米国の医療機関に850台寄付した功績により同誌の「パンデミックにおけるGood company 50社」の1社として選ばれ、表紙にポケットークのロゴも掲載されました。(Newsweek 誌 2020年7月10日号)

ミーティングオウルが 「日経優秀製品・サービス賞」を受賞



おかげさまで、ミーティングオウルは「2020年日経優秀製品・サービス賞 日経産業新聞賞」(日本経済新聞社)を受賞しました。

株主優待制度を導入



株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ること、また、当社の事業に対する理解をより深めていただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。保有株式数・保有期間に応じて、当社webサイトにてご利用いただける株主優待ポイントを進呈します。

よくあるお問合せ

Q. 最も人気の高い製品・サービスは何ですか？

A. AI通訳機「ポケットーク」および、「ミーティングオウル」を中心としたテレワーク関連製品が好評です

「ポケットーク」は2017年12月の発売以来、累計出荷台数80万台を突破(2020年11月時点)。海外旅行の需要は減ったものの、学習用途、またリモート会議でも「ポケットーク」が使えるようアップデートするなど、引き続きご好評いただいています。また、360度AIカメラ「ミーティングオウル」は、わずか7カ月で累計出荷台数1万台を突破(2021年2月時点)し、「2020年日経優秀製品・サービス賞 日経産業新聞賞」を受賞しました。本製品を中心に、テレワークの普及に対応した製品が人気です。

Q. 株主還元策はどのように考えていますか？

A. 安定的に配当する方針を堅持しています

業績、配当性向および中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮した利益配分を基本方針としております。2021年3月期は配当性向15%で配当を実施いたしました。2022年3月期も、経営状況を勘案した上で、予想配当性向を15%として実施する方針です。今後も、経営状況を勘案しながら安定的に配当する方針を堅持して参ります。

Q. 今後の事業戦略は？

A. 「アフターコロナ」、「ウィズコロナ」を見据え、「ポケットーク」の更なる拡販および、リモート会議やテレワークに対応した製品を拡充します

新型コロナウイルスに対応したワクチンの普及後にむけて、「ポケットーク」の更なる機能拡張、海外を含む販路拡大を推進を進めます。加えて「ポケットーク」のリモート会議対応はもちろん、オフィスのテレワーク環境をより便利にする法人向けIoT製品やソフトウェアを拡充し、時代の変化に対応した新製品を投入していきます。

Q. コンプライアンス体制の構築はされていますか？

A. コンプライアンス重視の風土を築いております

当社の理念「世界一エキサイティングな企業になる」では、エキサイティングを「正しい、喜ばれる、面白い」と定義し、正しさを求める風土を醸成しています。また、勤務形態を問わず入社時と年に1度の研修やテストの履修を義務づけるほか、社員で構成される委員会活動などで教育をしております。さらに、法令上疑義のある行為は、全従業員が匿名で当社と利害関係のない独立機関を通じて会社に報告できる「企業倫理ホットライン」を設置、運営しています。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4344

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL: info@e-kabunushi.com

(1809)